

機関紙 たいとう に
皆様の記事をお寄せ下さい！

採用された方に
500円分クオカードを
プレゼントします。

たいとう

東京土建一般労働組合
台東支部
〒110-0012 台東区竜泉1-15-2
Tel:03-3876-1966 Fax:03-3875-5965
Mail:taitou@tokyo-doken.or.jp
HP:http://doken-taito.jp
編集 杉本 郁代



日曜昼下がり 雨混じりの銀座をパレード

若者たちは憲法を守り 賃金アップを目指す

銀座の街を1500人がパレード

6月11日(日)、全国労働組合総連合(全労連)青年部および、東京地方労働組合評議会(東京地評)青年部協議会主催の「若者憲法集会」が開催されました。
当日は小雨交じりの天候にもかかわらず、多くの若者が集いました。

午前中は憲法を学ぶための独自ゲーム企画を実施しました。午後には有楽町朝日ホールへ移動し、九条の会事務局渡辺治・一橋大学名誉教授の記念講演を聴きました。その後銀座の街をデモ行進しました。
東京土建は東京地評青年協として参加し、

デモ行進では、北は北海道、南は沖縄まで各共闘団体の青年たちが総勢で1,500名を超える参加者がいました。「憲法を守る政治を」「民主主義を守れ」「最低賃金1,500円」等のシュプレヒコールを軽快なラップ調の音楽と共にあげ、沿道で道行く人々にアピールしました。海外からの旅行者とおぼしき人たちも興味深そうにカメラを向け、多くの方々に私たちの要求を訴えることが出来たと感じます。
私たちの未来を充実したものにするために、私たちは庶民の考えに寄り添える政治が必要です。少しでも多くの声を届けるために、選挙にしっかりと向き合い、権利を放棄せず自分自身の要求を考え、声をあげましょう。

新企画 「誰でも川柳」

今号より川柳を掲載します。日々のつぶやきを、「五七五」にのせてみました

「楽しみは 会議の後の 生ビール」

「忙しい 仕事終われば 拡大が」

松が谷分会 I・S

「ダイエット いつもの言葉 明日から」

「食べるのを 我慢できない 別腹で」

上野浅草橋分会 T・F

随時投稿受付中、FAX、メール等で
支部へお寄せください

早期発見で早期治療を 石綿の特殊健診を開始

6月11日(日)定例開催となつている支部集団健診を実施しました。新型コロナウイルスが5類相当に引き下げられた後、初めての支部会館にて開催する健診となりましたが、当日は大きな問題もなくスムーズな流れで終えることができました。今回は初の試みとして、巷で話題となつている「石綿」関連の単独特殊健康診断を5名が受診しました。通常の一般健診とは受診内容が違つているため、受付時の方法が異なりますが、芝健診センターとの事前打ち合わせ

のもと、大きな混乱なく案内ができました。「石綿」関連や「有機溶剤」等の特殊健診について、事業者は業務従事労働者に対し6ヶ月以内に一度、受診させなければならぬと法令で定められています。台東支部で行う集団健診は、仕事で役立つ特殊健診も複数実施可能ですが、今後も東京土建国保組合の提携医療機関である「芝健診センター」と協力し、支部会館を利用した集団健診を日曜に実施していきます。次回は11月12日(日)です。中々平日に時間が取れない方もこの機会にご利用ください。



年に1回の受診が肝要です

木洩れ日



夏になると浴衣に身を包み、カラコロと下駄を鳴らして歩きたくなる。たまには細(ろ)の着物でお出かけというのおしゃれでいい。そんなことをまめにしていたのは、何歳のころまでだっただろう。今は洋装文化に感謝するくらい着付けが億劫になってきた。そのため毎年防虫剤の入れ替えはするものの、袖を通してはいない。娘が小さいころは浴衣を着せたが、成長するにつれ足のサイズも大きくなり、履ける下駄が見つからないまま遠のいてしまった。
夏だけではない。以前は年を取ったら普段から着物と割烹着で過ごすのもステキだと思つていたが、現実はどうだろう。いい年になつてきたのに、まだその気にならない。というよりも、やる気が起きない。このままでは母のものも自身のものもほぼ処分することになるだろうが、整理をすることで心身ともに軽くなるらしいので暗く考えるのはよそうと思う。それでも着物姿には目がいき、心が揺れる。正直、「誰か管理と着付けやってくれないかな、そうしたら着たいのだけ」と言いたい。

私の大切なもの

～分会リレートーク～



楽しいひと時を堪能しました

分会交流会 レポート

松が谷分会より
2人目となる山口
泰夫さんの登場で
す。お忙しい中、話
をうかがいました。

山口さんの仕事は塗
装業です。支部の前委
員長である遠藤秀明さ
んとも仕事をされるこ
とがあるそうです。組
合や分会の活動にもた
びたび参加してくれま
す。そして山口さんと
いえば、お祭りの話を
抜きには語れません。
藤睦連（ふじむつみれ
ん）という会に入っ
て、その歴史は50年
ほどといえます。はじ
めは5人の若者が集ま
り、山口さんが初代会
長を務めたそうです。
詳しい方は「存知でしよ

うが、絆纏（はんでん）
はとても高価で、何枚
も持っている山口さん
は「絆纏大臣」と周囲
から言われているとか
いないとか。これらの
エピソードから祭
り好きの
想いが伝
わってき
ます。

とです。日頃の訓練も
大変だと推察されます
が、まさに縁の下の力
持ち的な存在と言える
のではないのでしょうか。
最後に大好きなお酒の

飲みすぎにだけ
は注意して、今
後も大いに活躍
して頂きたいと
思っています。



町会の仲間の皆さんと 後列左から4人目が山口さん

6月17日に上野浅草
橋分会として初めての
試みで、分会交流会を
地元中華料理店で開
催しました。春の拡大
月間行動の打ち上げを
兼ねて事業所にも声を
かけて参加を募りまし
た。ひとつの事業所か
らは3人出席して頂き
ました。支部書記長と
分会担当である國本書
記の参加で総勢17人と
なりました。新井分会
長と書記長のあいさつ

の後、美味しい料理と
お酒に舌鼓を打ちなが
ら、懇親を深めました。
ある事業所の参加者
による一風変わった職
歴の披露に、場が盛り
上がりしました。JRA
で調教助手を3年、旅
行会社を経て土木工事
の会社へ。今でも、こ
れからも旅行の夢は果
てしなく続くように感
待します。

した。総じてど
ちらの事業所も
分会の活動や組
合運動には関心
が薄いように感
じますが、今回
のような形で少
数ながらも距離が縮
まればと思っ
ています。次回は
事業所の参加を期
待します。

上野浅草橋分会
福田俊昭

ライトシルバー活動報告

生きがいを高めるつどい

健康チエック 聴覚について

新型コロナウイルスも一時期
と比較して収まりつつ
あります。久しぶりに
ライトシルバーの集会
を行いました。健康チエッ
クとして、聴覚検査と
補聴器のお話です。元
台東区議である杉山さ
んが詳しいとのこと、
講演いただきました。

補聴器が必要かなと
思ったらまず病院へ、
補聴器外来という科が
あります。台東区内で
は永寿総合病院がよい
そうです。1週間に1
回ですが、聴覚、補聴
器に関する名医が診察
します。補聴器に関し
ては一人ひとり違うそ
うで、自分にあったも
のを選択しなければな
りません。補聴器は私
が思っていたよりずつ
と高価で10万円以上す
るといいます。また、
難聴を放置したままだ
と、認知症が進むこと
も多いといわれています。今

回の聴覚検査は竜泉診
療所において、来
ていただきました。
1泊の研修旅行を計画
しています。10月22日・
23日に伊豆下田方面を
予定しています。
ライトシルバー
杉本良信



杉山さんが分かりやすく話してくれました

新連載 「台東支部天国交遊録」 予告編！

4月に開催された支部定期大会で、役員定年を迎えた松が谷
分会の遠藤です。任期中は皆様方に大変お世話になりました。

「台東支部天国交遊録」は、
私が組合に入ってから約5
0年の間に、生前お付き合い
させていただき、いろいろと
教えを請うた諸先輩や友人の
エピソードを連載します。こ
の記事を読んで、故人を懐か
しんだり、思い出に浸ったり
していただけたなら有難いと
思います。

連載の予定は1年間です。さて、どなた
が登場するか楽しみにしてください。乞う
ご期待を！



仲間の思い出を
遠藤さんが語ります